

## 安全データシート

## 1. 化学物質等及び会社情報

製品名	マルチフォトメーター用試薬 50 Hydrox. LR vials
品番	3-9792-32
会社名、部署名	アズワン株式会社品質保証部
住所	〒550-8527 大阪市西区江戸堀2-1-27
電話番号	06-6447-8614
FAX番号	06-6447-8664
推奨用途及び使用上の制限	マルチフォトメーターを用いた水質検査

## 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

物理化学的危険性	金属腐食性物質	区分1	H290
健康有害性	皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分2	H315
	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分2A	H319

## ラベル要素

## 絵表示又はシンボル



## 注意喚起語

## 危険有害性情報

警告	
金属腐食のおそれ	H290
皮膚刺激	H315
強い眼刺激	H319

## 注意書き

## 安全対策

他の容器に移し替えないこと。	P234
取扱い後はよく手を洗うこと。	P264
適切な保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。	P280

## 応急措置

物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。	P390
皮膚に付着した場合：多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。	P302+P352
皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。	P332+P313
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。	P362+P364
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用して いて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。	P305+P351+P338
眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。	P337+P313

## 保管

他の容器に移し替えず、商品パッケージのまま保管すること。	P406
------------------------------	------

## 廃棄

内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して て廃棄すること。	P501
---	------

## 3. 組成及び成分情報

## 単一製品・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	水酸化ナトリウム
別名	苛性ソーダ (Caustic soda)、ソーダライ (Soda lye)、(Sodium hydrate)
分子式(分子量)	HNaO (40.00)
化学特性(示性式又は構造式)	Na—OH
CAS番号:	1310-73-2
官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	(1)-410
濃度又は濃度範囲	0.5~1%

## 4. 応急措置

## 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師の診断、手当てを受けること。

## 皮膚に付着した場合

多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合は医師の診断、手当てを受けること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

## 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用して  
いて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は医師の診断、手当てを受けること。

## 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。気分が悪いときは医師の診断、手当てを受けること。

## 5. 火災時の措置

## 消火剤

水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類

## 特有の危険有害性

火災によって刺激性、腐食性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置  
環境に対する注意事項  
封じ込め及び浄化の方法及び機材

作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。  
環境中に放出してはならない。  
漏洩物を拭き取り、密閉できる空容器に回収し、後で廃棄処理する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い  
保管

適切な保護具を着用し、試薬及び測定対象液が眼や皮膚に触れないよう注意する。  
子どもの手の届かない、乾冷暗所に保管すること。  
商品パッケージのまま保管すること。  
直射日光を避け、冷暗所に保管する。  
酸性雰囲気中には保管しないこと。

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度  
許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)

未設定

	水酸化ナトリウム
日本産衛学会	2mg/m <sup>3</sup> (最大許容濃度) (2009年版)
ACGIH	STEL(C) 2mg/m <sup>3</sup> (2009年版)

設備対策

この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。  
作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。

保護具

呼吸器の保護具  
手の保護具  
眼の保護具  
皮膚及び身体の保護具

適切な呼吸器保護具を着用すること。  
適切な保護手袋を着用すること。  
適切な眼の保護具を着用すること。  
適切な保護衣を着用すること。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態 形状  
色  
臭い

液体  
透明  
無臭  
混合物として融点、沸点、引火点、発火点、爆発限界下限、蒸気圧、密度、比重、溶解性、Pow、動粘性率等のデータなし。

## 10. 安定性及び反応性

安定性  
危険有害反応可能性

保管上の注意に基づく保管においては安定と考えられる。  
金属に対して腐食性を示し、引火性/爆発性気体(水素)を生成する。  
酸と反応して発熱する。

避けるべき条件

混触危険物質  
危険有害な分解生成物

データなし。  
金属、亜鉛、軽金属、アルミニウム、還元窒素化合物(NH<sub>x</sub>)  
燃焼により有毒ガスが発生するおそれあり。

## 11. 有害性情報

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

水酸化ナトリウムに関して、ブタの腹部に2N(8%)、4N(16%)、6N(24%)溶液を適用した試験で、大きな水疱が15分以内に現れ、8%および16%溶液は全表皮層に重度の壊死を生じ、24%溶液においては皮下組織の深部に至る壊死を伴う無数かつ重度の水疱が生じたとの報告[SIDS (2009)]、およびウサギ皮膚に5%水溶液を4時間適用した場合に重度の壊死を起こしたとの報告(ACGIH (7th, 2001))に基づき区分1とした。本試薬には1%以下の水酸化ナトリウムが含まれるため、区分2とした。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

水酸化ナトリウムに関して、ウサギ眼に対し1.2%溶液ないし2%以上の濃度が腐食性濃度との記述[SIDS (2009)]、pHは12(0.05% w/w)[Merck (14th, 2006)]であることから区分1とした。本試薬には1%以下の水酸化ナトリウムが含まれるため、区分2Aとした。

## 12. 環境影響情報

混合物についてのデータはない。個別物質について記す。

水酸化ナトリウム  
水生環境急性有害性

甲殻類(ネコゼミジンコ)での48時間LC<sub>50</sub> = 40mg/L(SIDS, 2004, 他)であることから、区分3とした。

水生環境慢性有害性

水溶液が強塩基となるのが毒性の要因と考えられるが、環境水中では緩衝作用により毒性影響が緩和されるため、区分外とした。

オゾン層への有害性

データなし

## 13. 廃棄上の注意

内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。

## 14. 輸送上の注意

国際規制 国連番号  
国連危険有害性クラス  
容器等級  
国内規制 海上規制情報  
航空規制情報  
陸上規制情報

1824  
8  
III  
船舶安全法の規定に従う。  
航空法の規定に従う。  
毒劇法及び消防法の規定に従う。

## 15. 適用法令

労働安全衛生法

水酸化ナトリウム:  
名称等を表示すべき危険有害物(法第57条、施行令第18条別表第9)  
名称等を通知すべき危険有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)  
リスクアセスメントを実施すべき危険有害物(法第57条の3)

毒物及び劇物取締法

該当しない

## 16. その他の情報

参考文献

各データ毎に記載した。

注) この情報は、必ずしも充分ではないので、取扱いには注意をお願いします。  
本データシートは情報を提供するもので記載内容を保証するものではありません。